



生活資材・化学品カンパニー
Chemicals, Forest Products & General Merchandise Company

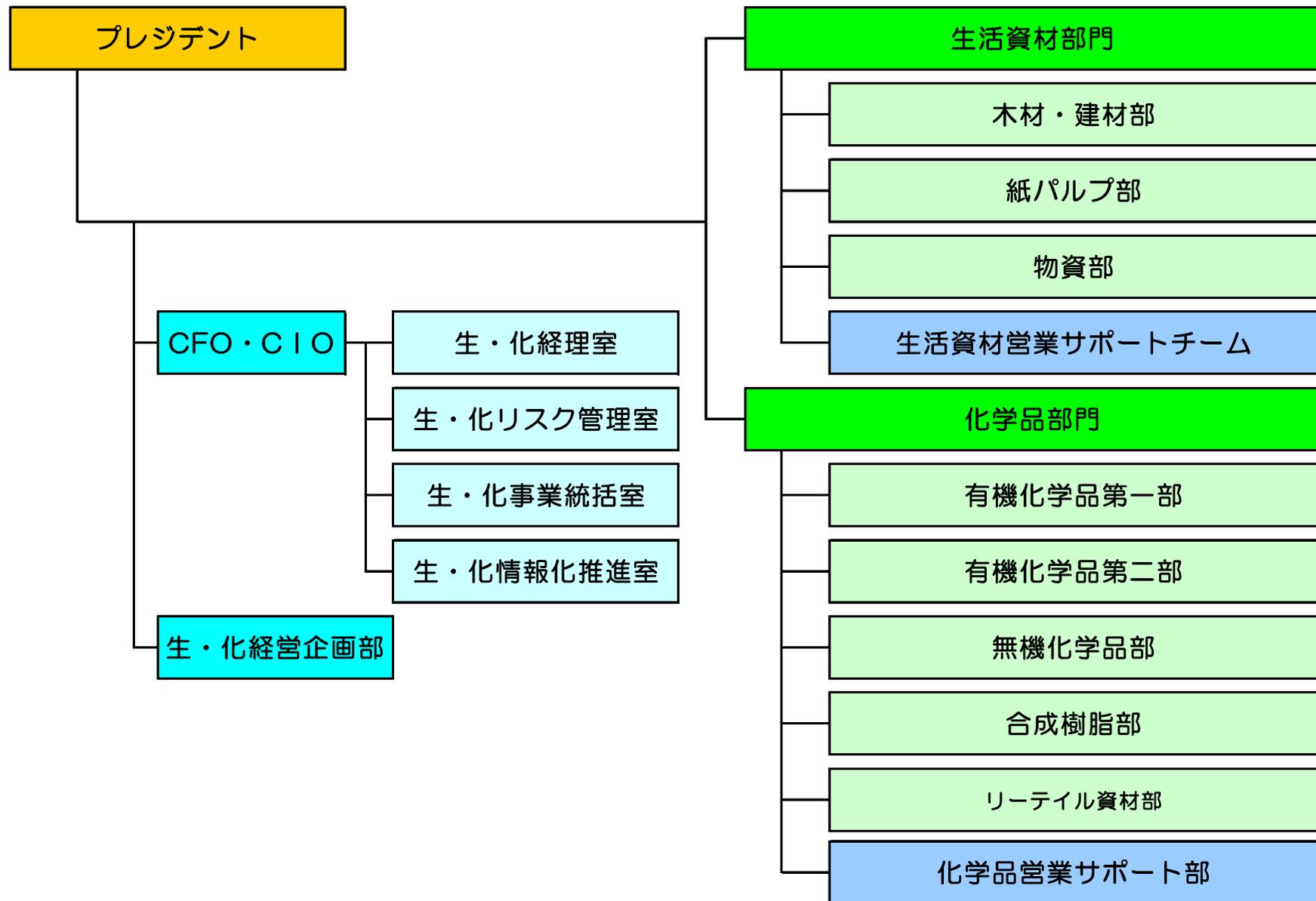
<成長戦略>

2011年10月11日

AGENDA

- 生活資材・化学品カンパニー
 - (1) 組織
 - (2) 事業会社及び海外拠点
 - (3) カンパニー業績推移
 - (4) 業績目標・成長戦略
- 生活資材部門
 - (1) 基本方針
 - (2) 事業領域概要
 - (3) 注力分野具体例紹介：物資、木材・建材、紙パルプ
 - (4) 業績・目標
- 化学品部門
 - (1) 基本方針
 - (2) 注力分野具体例紹介：有機化学品、合成樹脂、
無機化学品、医薬関連ビジネス
 - (3) 業績・目標

生活資材・化学品カンパニー 組織図



カンパニー 人員構成

生活資材部門

人員数(総合職) 169名
(事務職) 29名
連結事業会社数(国内)15社
(海外)23社

取扱商品:
住宅資材、木材、チップ、パルプ、紙、
バイオマス燃料、天然ゴム、タイヤ、
セメント、ガラス、セラミック製品、靴、
等

化学品部門

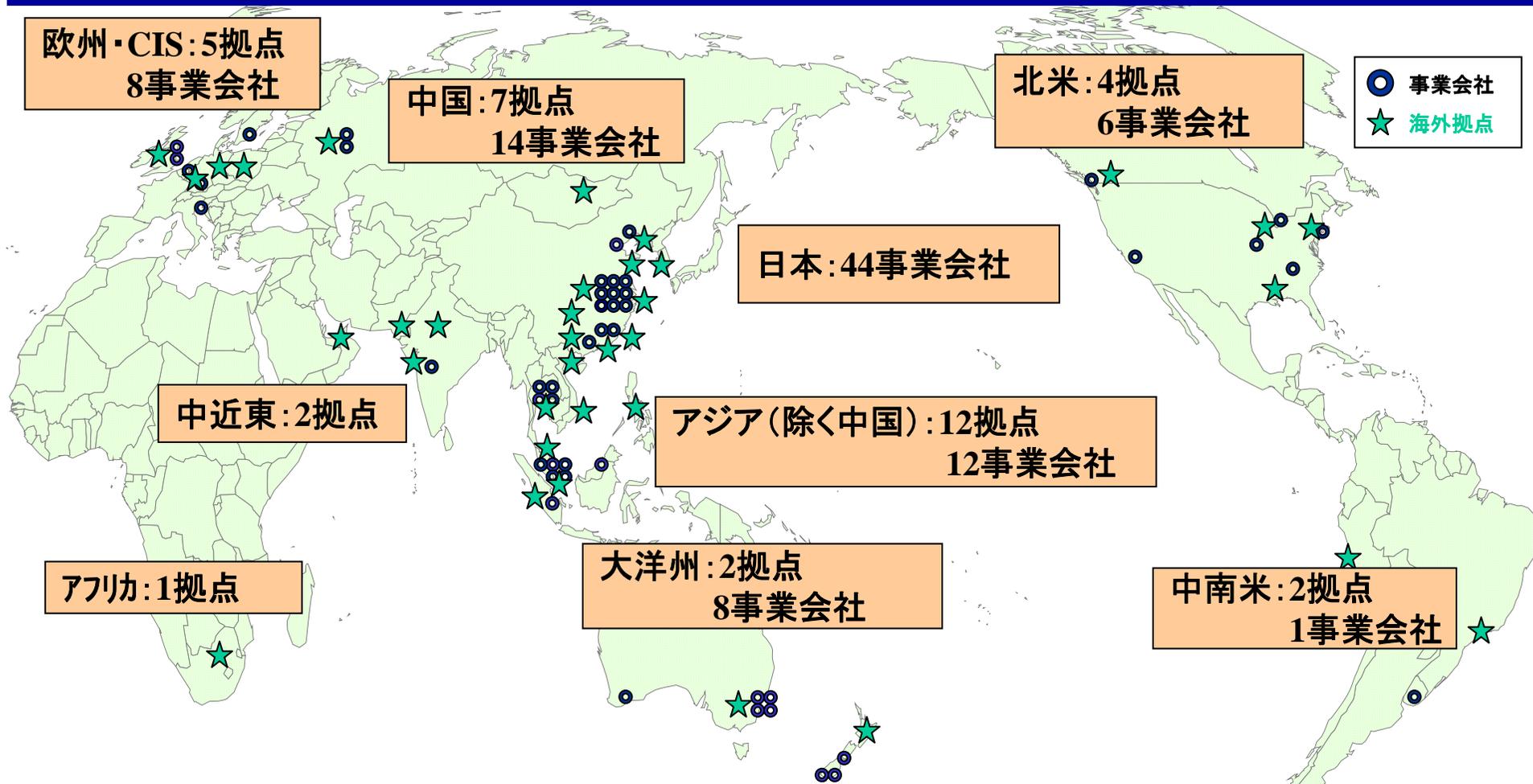
人員数(総合職) 232名
(事務職) 38名
連結事業会社数(国内)29社
(海外)26社

取扱商品:
基礎化学品、精密化学品、医薬品、
無機化学品、合成樹脂、塩、
生活関連商品、二次電池関連材料、
等

* 2011年4月1日時点

* 他カンパニー/海外 主管会社は除く

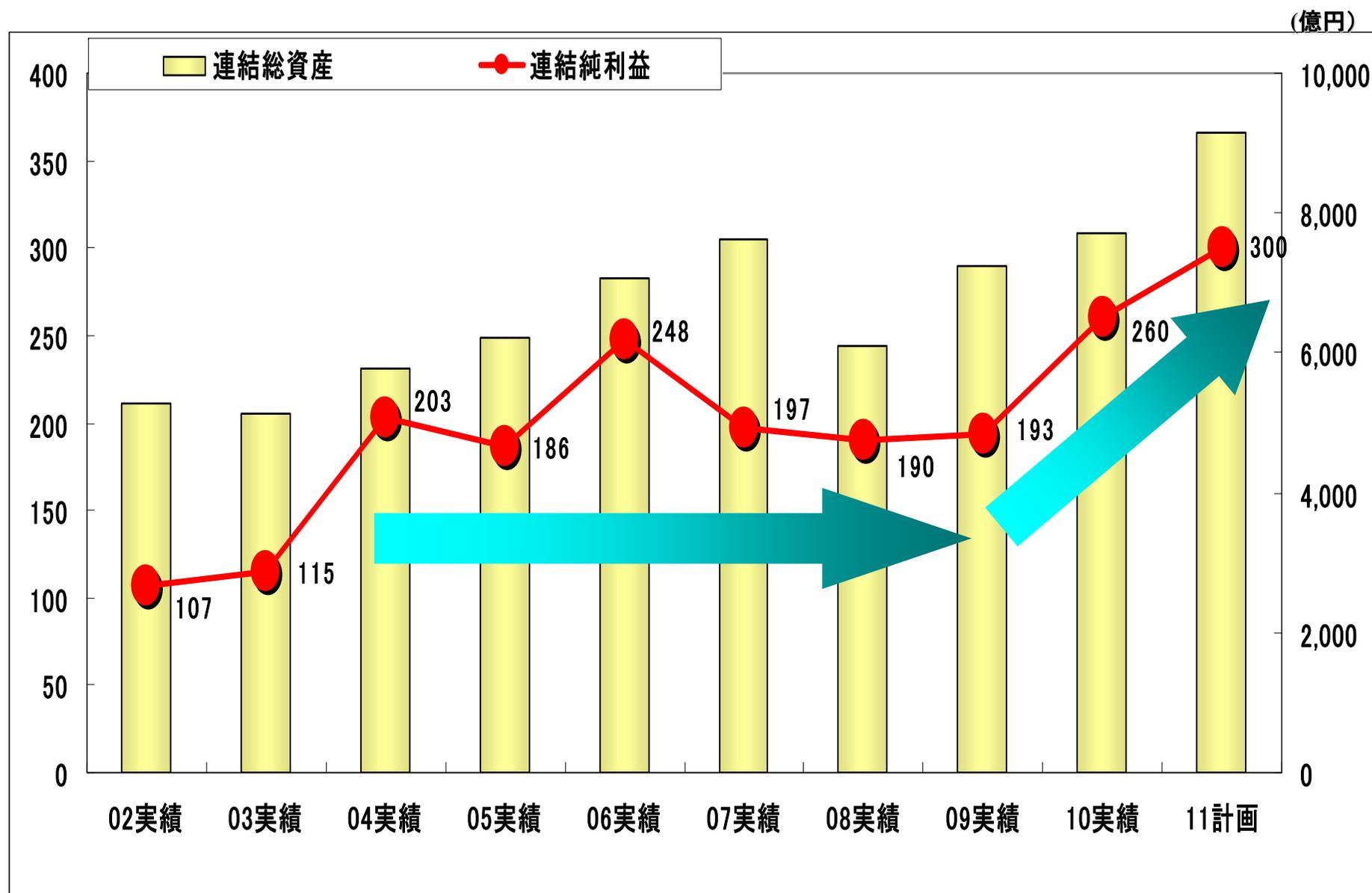
事業会社及び海外拠点



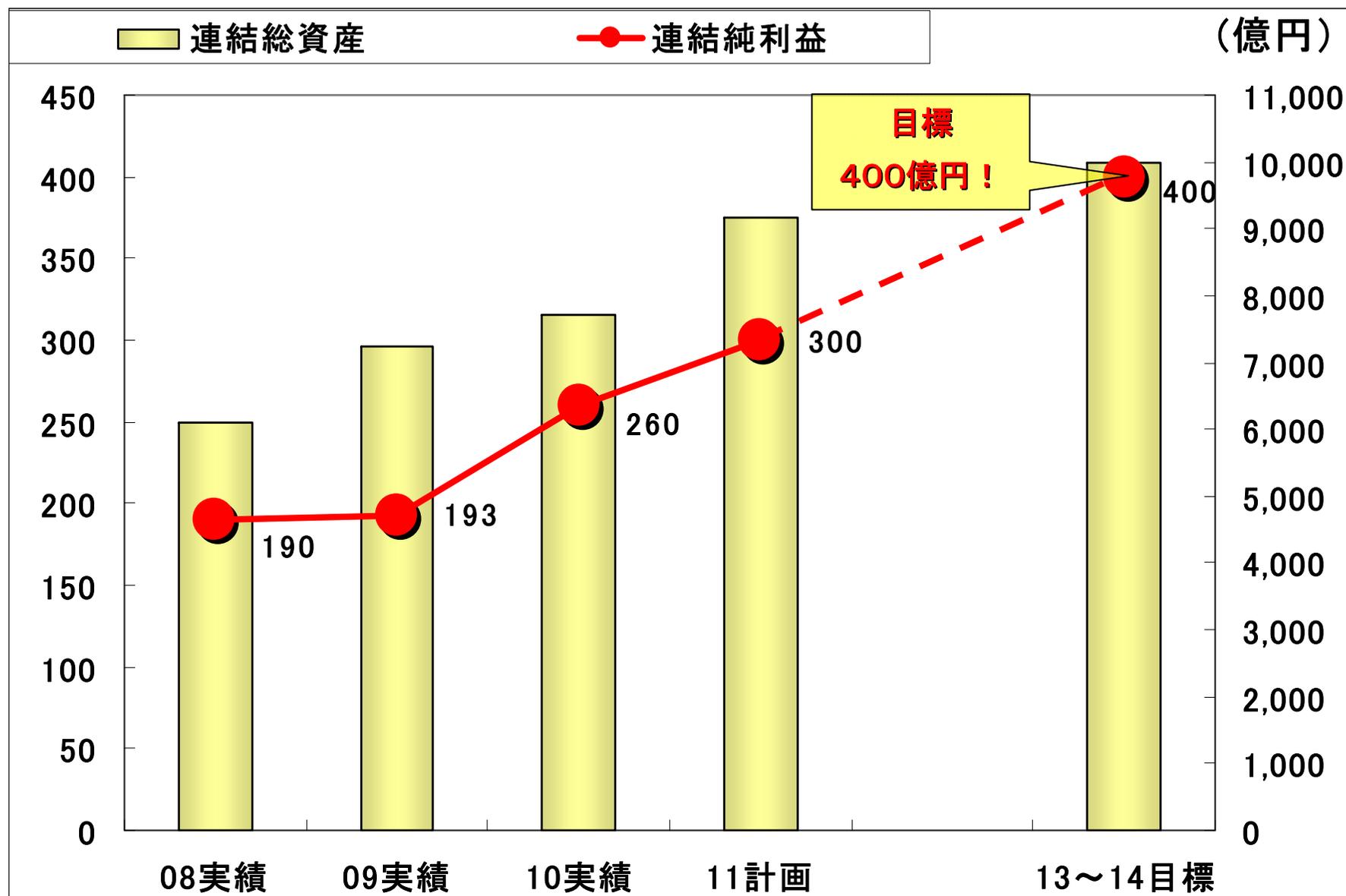
人員 合計
 <国内> <海外>
 345名 133名
 総合職海外比率33%

事業会社・拠点 合計
 <国内> <海外>
 44事業会社 49事業会社
 35拠点

カンパニー 業績推移



カンパニー 業績目標



カンパニー 成長戦略

注力分野

<生活資材>

- ・英国タイヤ卸・小売事業
- ・アジア天然ゴム事業
- ・北米建材事業
- ・パルプ世界戦略

<化学品>

- ・石化川上プロジェクト
- ・ポリエステルチェーン取組み
- ・合成樹脂トレード
- ・樹脂加工事業
- ・リチウム二次電池関連取組み
- ・医薬関連ビジネス



生活資材部門

Forest Products & General Merchandise Division

2011年10月11日



生活資材部門 基本方針

【 VISION 】

地球環境への貢献

【 基本戦略 】

Low-Tech商品に注力。ニッチな分野において、
ドミナント戦略を確立し、No.1を目指す。

【 目標 】

連結純利益200億円を安定的に達成できる
グループを構築し、更なる収益拡大を目指す。

生活資材部門 事業領域概要

STARS (中核分野)

13~14年度目標 税後200億円

北米建材事業

パルプ世界戦略

衛材事業

英国タイヤ卸・小売事業

アジア天然ゴム事業

JUNIORS (準中核分野)

13~14年度目標 税後20億円

原木ビジネス

チップビジネス

スラグビジネス

LEGACIES (安定分野)

13~14年度目標 税後20億円

国内建材事業

国内紙ビジネス

国内窯業事業

英国タイヤ卸・小売事業

英・蘭・仏でタイヤ小売事業を展開するKwik-Fitグループを£637Milで買収。

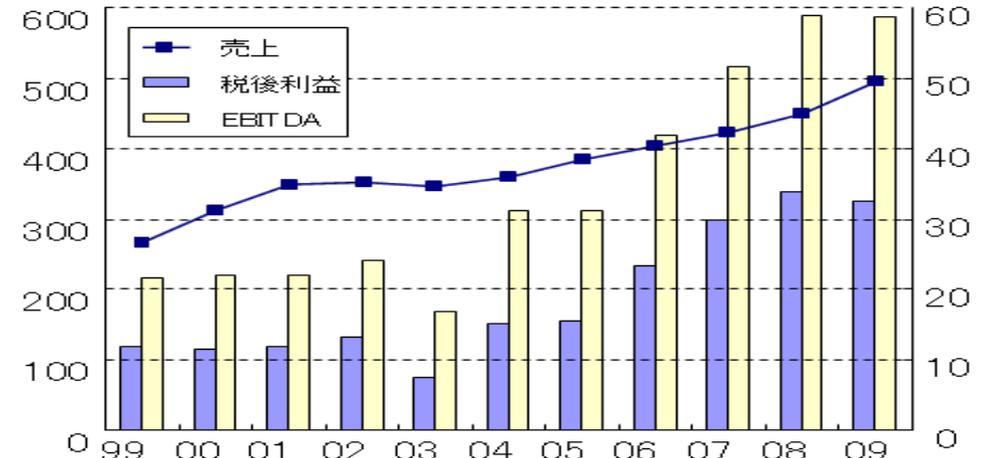
KwikFit

- ・No.1小売店舗数 676店
- ・フリート市場で70%以上のシェア

Stapletons
Tyre Services

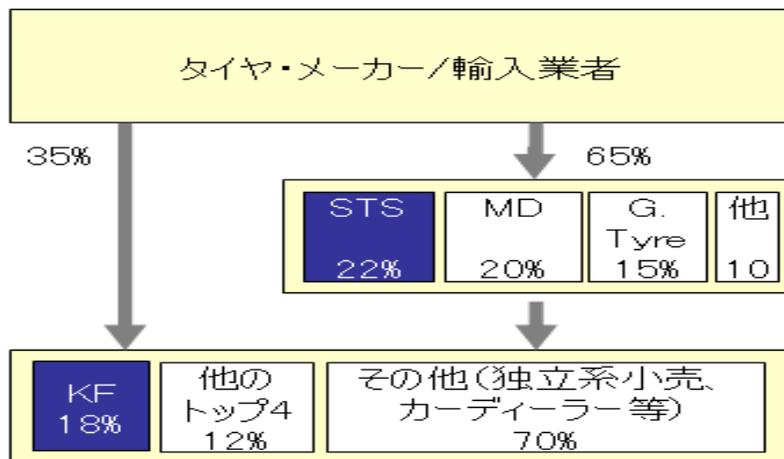
- ・No.1卸業 売上本数占有率 25%
- ・小売店 110店舗
- ・独自の経営手法による差別化で店舗当りの収益性は英国Top

<KF 英事業の業績推移(単位;百万ポンド)>



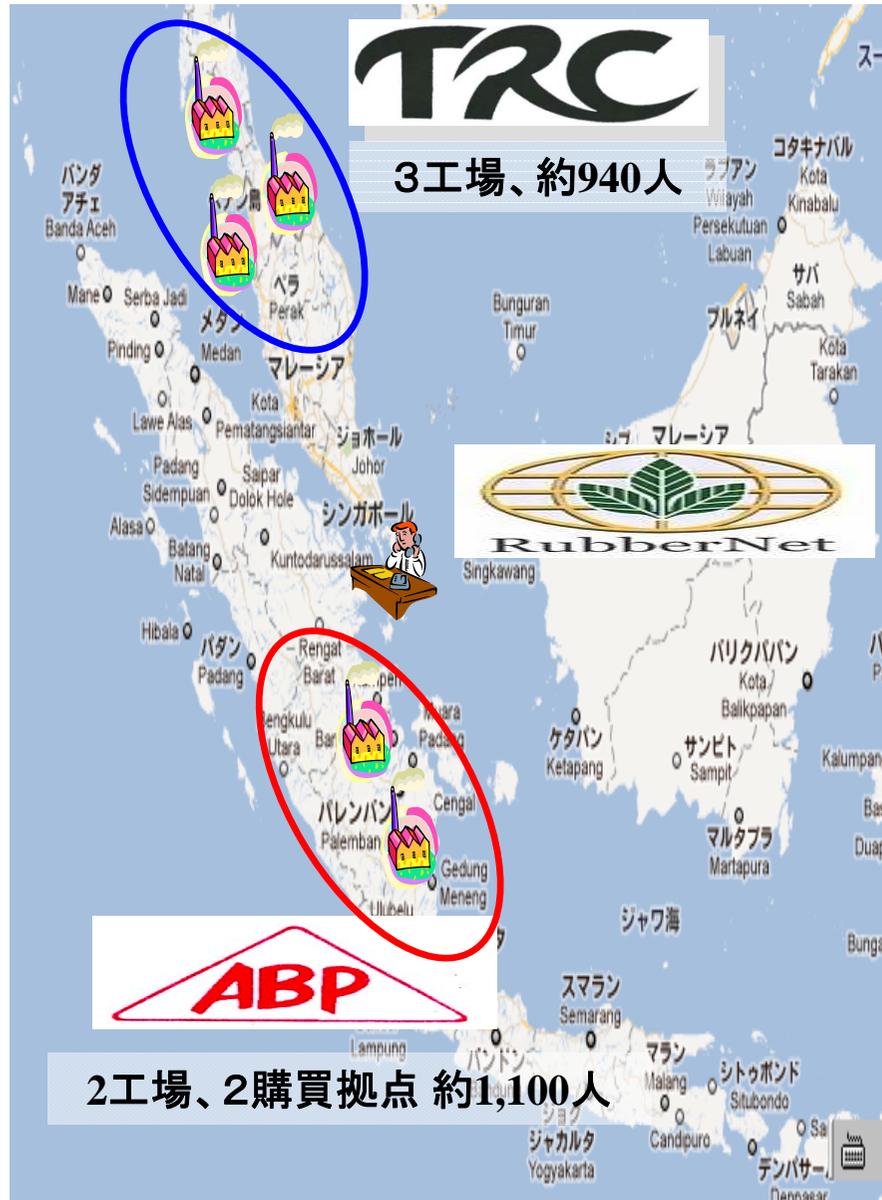
<英国タイヤ市場の構造>

補修用タイヤ 3,000万本/年の流通経路(本数ベース)

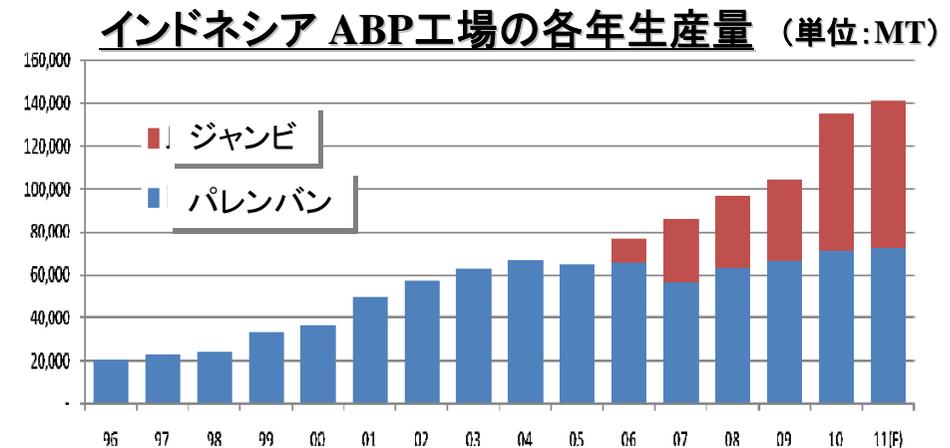


- ・島国特有の閉鎖的市場、面積狭くドミナント化容易
- ・タイヤメーカーの生産拠点がなく物流・販売網が弱い
- ・個人オーナー経営の小売店比率が高い
- ・補修タイヤ市場は景気影響低く、安定収益見込める
- ・Stapleton'sでのKnow-Howと、大きなシナジー効果

アジア天然ゴム事業



- ・天然ゴム生産の約60%はタイとインドネシアの2カ国
- ・加工業において国際的な大型資本の参入が少ない
- ・インドネシア: 既存加工工場の増産後は、スマトラ島南部において生産量の占有率は約35%
- ・タイ: パートナー2社との生産量 合計はタイ全体で約40%



北米建材事業

PrimeSource Building Products, Inc (PS)

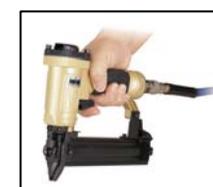
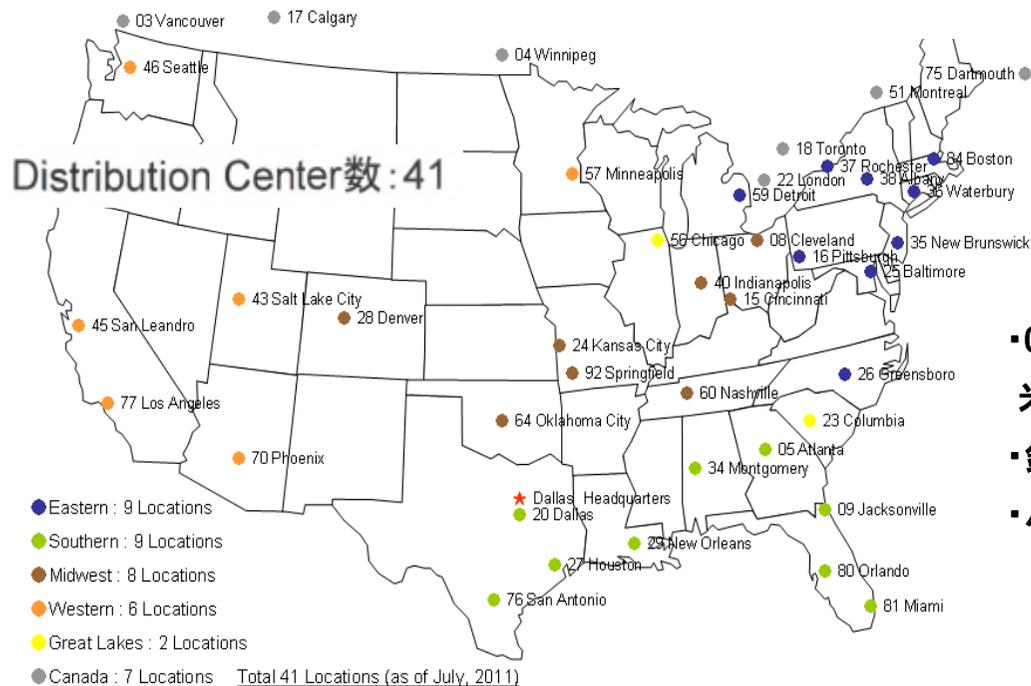
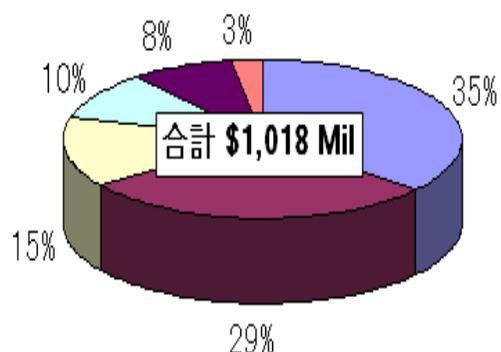
従業員 約1,100名

売上 約\$1,000mil

取扱商品 釘・ネジ・屋根材等を中心とした住宅建材

販売先 Home Depot, Lowes

〈商品別売上高 2010〉



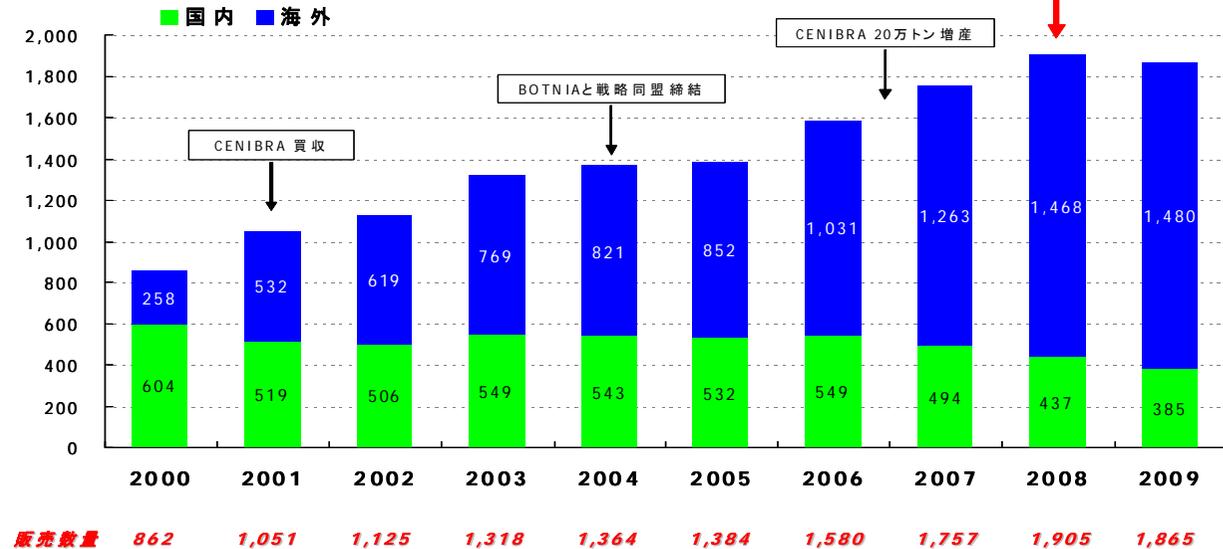
- ・06年以降、同業他社を6社買収、米国Fastener市場では圧倒的なシェア
- ・釘輸入量は、米国全体の約40%
- ・バーゲニングパワーを生かした低コスト戦略

パルプ世界戦略



セニブラを核とし、パルプ事業における世界No.1企業集団を目指す。

<2000年以降の伊藤忠パルプ取扱数量> (単位:ADT) 世界No.1となる



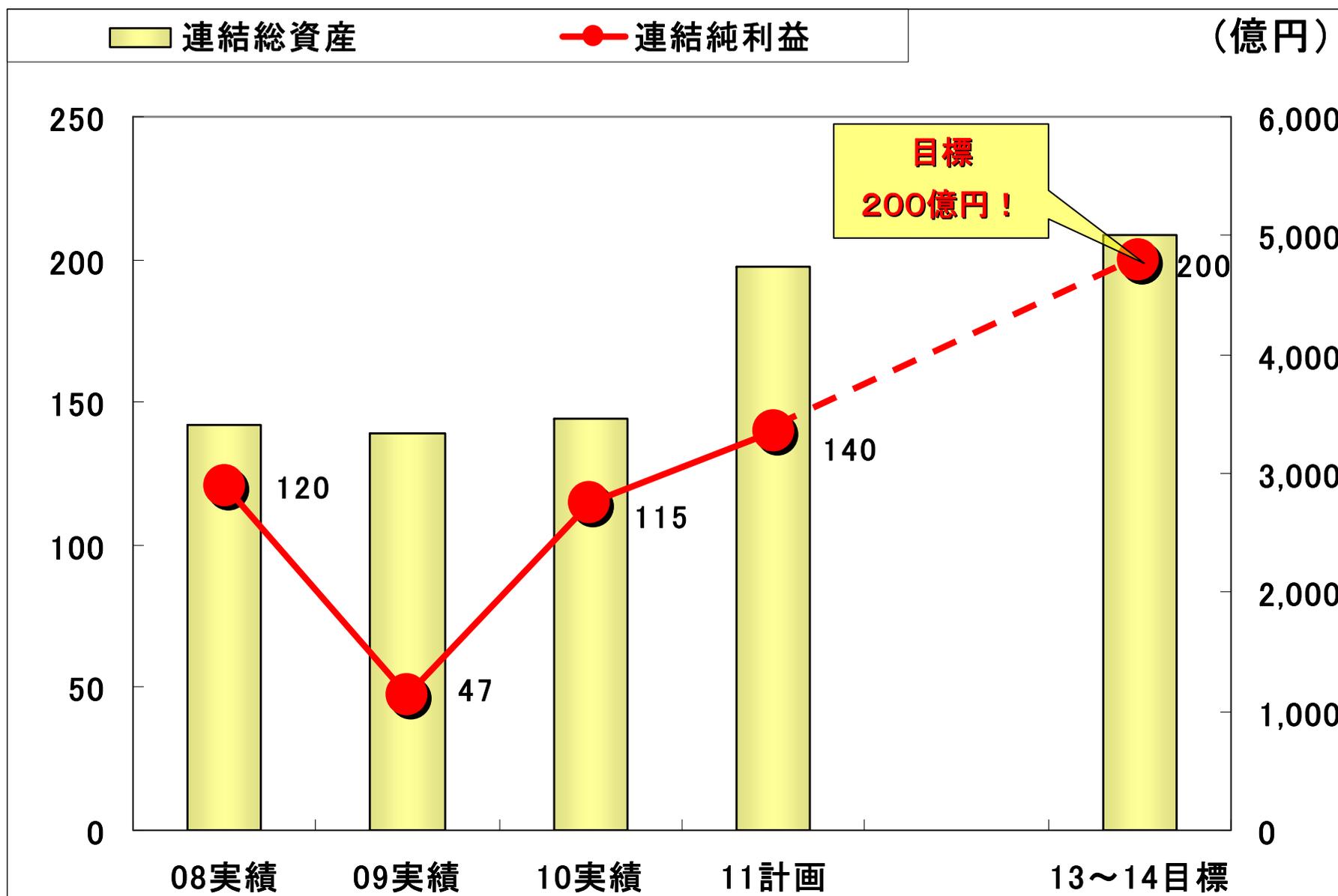
<CENIBRACELULOSE NIPO - BRASILEIRA S.A.>

設立: 1973年9月
 生産能力: 製紙用広葉樹晒パルプ 120万トン/年
 社有林: 総面積25万ha、植林面積12万ha
 総資産: 14.8億US\$(2010年末)
 売上高: US\$817mil

【セニブラ事業】

- ◆ 大手紙パルプメーカーとの共同出資
- ◆ 世界トップクラスのコスト競争力
- ◆ 地球環境に対応した100% 植林木 ユーカリBKP
- ◆ 高成長・高品質の自社ユーカリ 植林からの原木供給力

生活資材部門 業績・目標

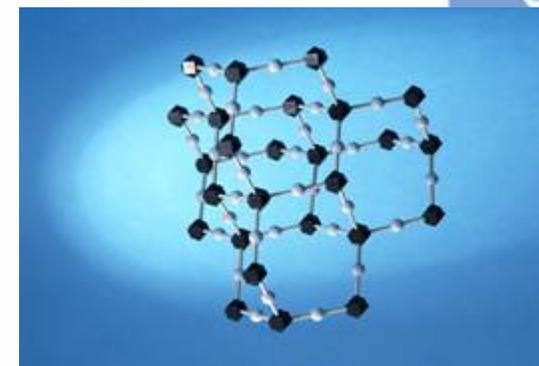




化学品部門

Chemicals Division

2011年10月11日



化学品部門 基本方針

< VISION >

- ◆各セグメントにおいて良質のアセットを積み上げ、バランスの取れたポートフォリオの実現を目指すと共に、単体・事業会社・海外店を含めたグループ収益力の安定化・極大化を行う。
- ◆2011年度は史上最高益更新となる連結純利益**160億円**を目指し、2013-14年には**200億円**規模を目標とする。

【重点施策】

- ①基礎収益力強化：
 - ・グローバルなトレード収益力の向上
 - ・中核事業会社の経営強化
- ②新規事業開拓：
 - ・競争力のある原料を活かした川上事業
 - ・成長市場における大型事業
 - ・スペシャリティ分野における新規事業

石化川上プロジェクト

ブルネイでのメタノール事業に続く、優良案件を継続開拓

Brunei Methanol Company

年産能力：メタノール 85万トン

所在地：ブルネイ・ダルサラーム国

資本構成：三菱ガス化学 50%、伊藤忠 25%、
Petroleum Brunei 25%

2010年4月操業

アジア向けを中心に伊藤忠が販売活動展開



引続き、①原料競争力と②技術優位性を兼ね備えた川上案件の実現を目指す。

- ・注力地域： 中東、東南アジア、中国
- ・注力商品： ポリオレフィン、合繊原料、芳香族、無機資源

ポリエステルチェーン取組み

中国事業を核とし、原料～製品の取扱い拡大を目指す

寧波三菱化学有限公司

年産能力：高純度テレフタル酸(PTA)70万トン

所在地：中国浙江省寧波大榭開発区

資本構成：三菱化学 54.9%、伊藤忠 31.5%、
三菱商事 3.6%、CITIC 10.0%

2007年2月商業運転開始。

伊藤忠が製品の過半を中国国内向けに販売。



グループ取扱い数量

	<2005年度実績>		<2010年度実績>		<2015年度目標>
PX	25万トン	➡	100万トン	➡	150万トン
PTA	65万トン		130万トン		180万トン
MEG	40万トン		65万トン		100万トン
PET	1万トン		7万トン		15万トン

合成樹脂トレード

日本、北米、アジアを拠点とした汎用樹脂トレードを確立。
今後、シェア拡大による収益の最大化を図る。

＜グループ取扱い数量＞

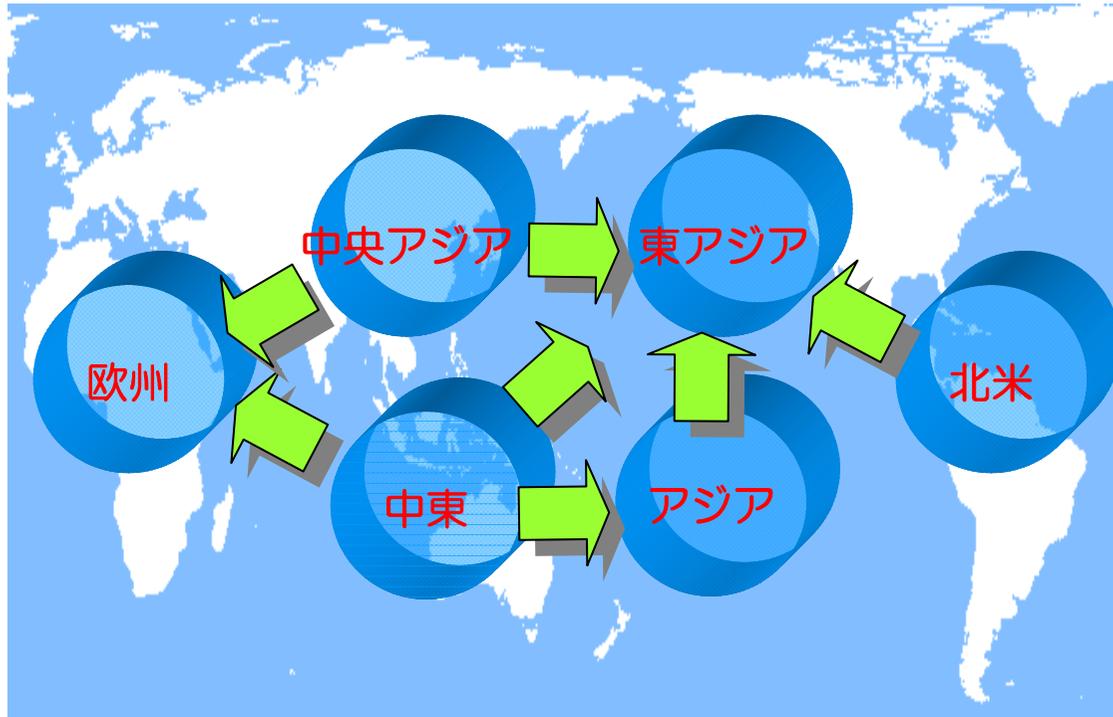
2005年度
140万MT



2010年度
255万MT



2015年度
400万MT



強み：世界トップクラスの販売力を活かし、北米・アセアン・中央アジアの商品をアジア、欧州に展開。

主要商品取扱数量

	05年度	10年度
ポリエチレン	46万トン	70万トン
ポリプロピレン	35万トン	60万トン
塩化ビニル	22万トン	65万トン
スチレン・エンブラ	35万トン	40万トン
合成ゴム	4万トン	5万トン

供給拠点：

米国南部・西部、カナダ、
日本、シンガポール、
トルクメニスタン、イラン、
サウジアラビア

樹脂加工事業

優良プラスチック加工業への出資を通じた、 原料から製品へのValue Chainの構築

【シーアイ化成株式会社】

本社： 東京
出資比率： 97.6%
生産拠点： 日本、中国、アメリカ、イタリア、ウルグアイ(建設中)
主な製品： 建材・家具用資材、農業用資材、土木産業資材、
高機能フィルム、包装用資材、電子部品など



【日本サニパック株式会社】

本社： 東京
出資比率： 100%
生産拠点： インドネシア
主な製品： ゴミ袋

【Narendra Plastic Pvt Ltd】

本社： ムンバイ(インド)
出資比率： 29.9%
生産拠点： インド
主な製品： プラスチック袋



【その他出資先】

<プラスチック袋>

Narai Packaging、上海スーパーバッグ(株)、天津福助工業有限公司、
上海福助工業有限公司

<コンパウンド>

上海理研塑料有限公司、Sumika Polymer Compounds

<BOPP製造販売>

上海金浦塑料包装材料有限公司

<各種プラスチック加工>

タキロン株式会社、上海宝菱塑料製品有限公司

リチウム二次電池関連取組み

化学品部門は、リチウムイオン電池(LiB)の関連部材バリューチェーンを重点分野と捉え育成、拡大する。その実現を目指し本分野において積極的に優良案件に投資する

【Symbol Materials】

場所：米国、カリフォルニア州

生産：リチウム化合物

数量：16,000mt/年

(炭酸リチウム換算)

開始：2013年以降

順次増産予定



【戸田工業との北米JV】

場所：米国 ミシガン州

カナダ オンタリオ州

生産：正極材、前駆体

数量：4,000mt/年

(正極材)

開始：2011年より順次増産



【クレハとの国内JV】

場所：日本、いわき市

生産：負極材、バインダー等

数量：1,200mt/年

(負極材)

開始：2011年10月より

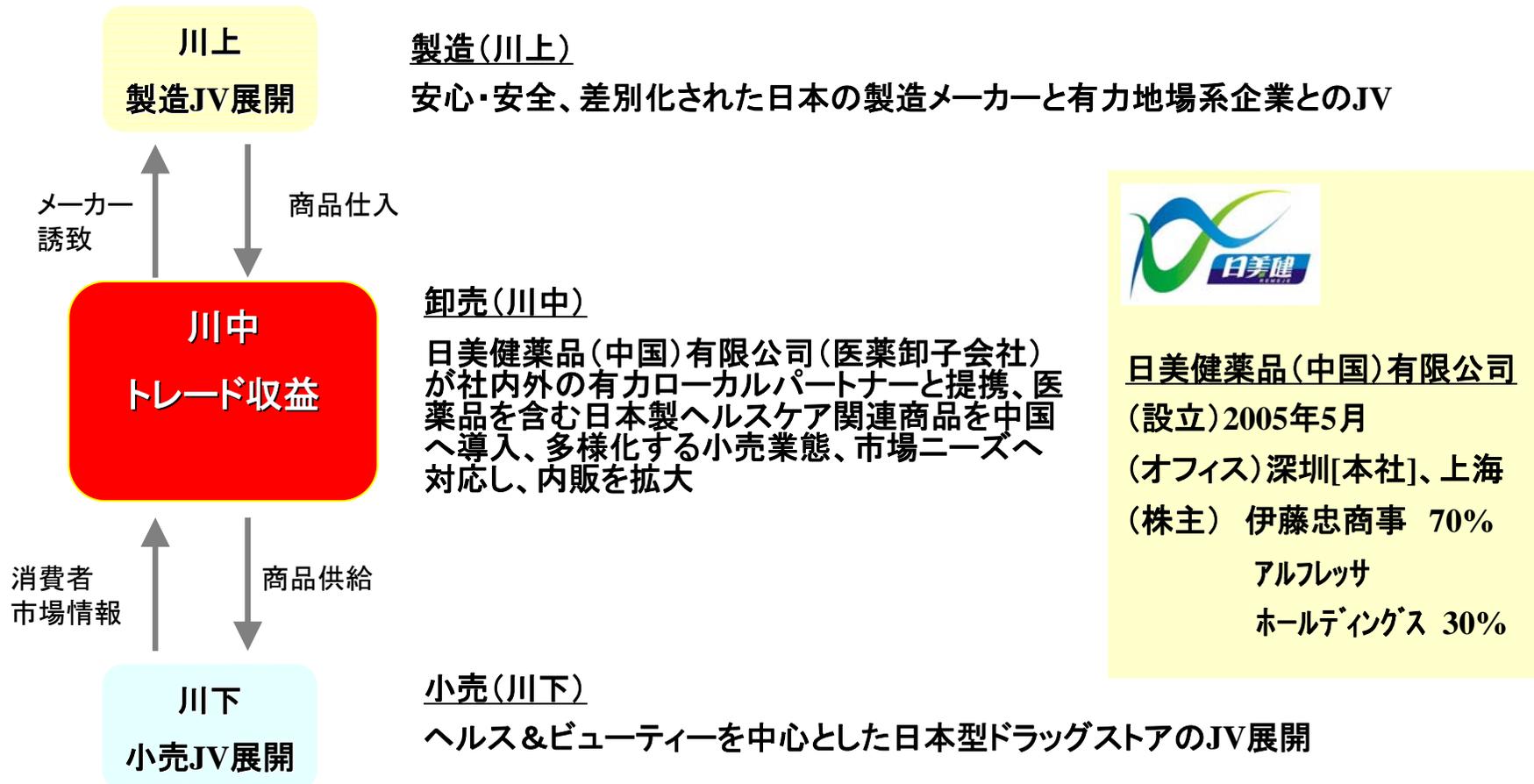
営業開始



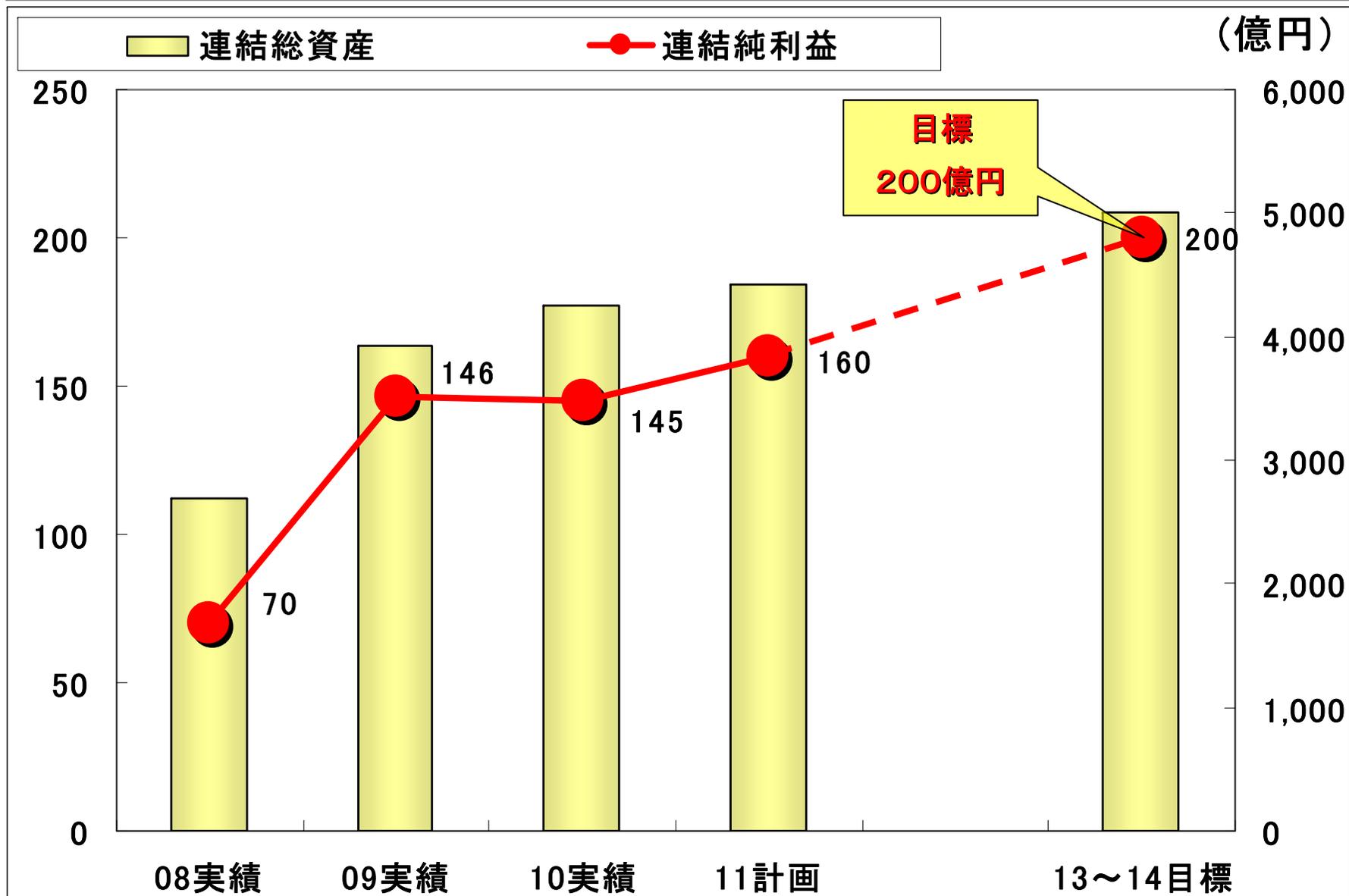
医薬関連ビジネス

中国市場において有力パートナーと卸売、事業展開

卸売(川中)を中心に、小売(川下)、製造(川上)分野の事業を有力ローカルパートナーと面展開



化学品部門 業績・目標



見通しに関する注意事項

本資料に記載されている当社の計画、戦略、見通し及びその他の歴史的事実でないものは、将来に関する見通しであり、これらは、現在入手可能な期待、見積り、予想に基づいています。これらの期待、見積り、予想は、経済情勢の変化、為替レートの変動、競争環境の変化、係争中及び将来の訴訟の結果、資金調達の継続的な有用性等多くの潜在的リスク、不確実な要素、仮定の影響を受けますので、実際の業績は見通しから大きく異なる可能性があります。従って、これらの将来予測に関する記述に全面的に依拠することは差し控えるようお願いいたします。また、当社は新しい情報、将来の出来事等に基づきこれらの将来予測を更新する義務を負うものではありません。

